

**パキラ** (科名：パンヤ(アオイ)科 属名：パキラ属 原産地：熱帯アメリカ)



出典：ヤサシイエングイ



出典：庭木図鑑 植木ペディア

### パキラとは

名前はギアナでの現地名に由来します。本来は樹高 7m～15m になる高木ですが、園芸では 10cm～2m 程度のものを鉢植えにして観葉植物として楽しみます。幹がとっくり状にずんぐり太り、葉の軸を長く伸ばしてその先端にかさを広げたように 5～7 枚の小葉をつけます。比較的乾燥に強く、丈夫で害虫もつきにくいいため、初心者におすすめの観葉植物です。根もあまり張らないため、大きくさせずに長い期間に渡って育てていくことができます。

### 日当たり・置き場所

窓越しの日光で十分です。夏場の日差しが強い時には、レースカーテンなどで少し直射日光をさえぎって半日陰で管理しましょう。真夏は直射日光で葉が焼けてしまうことがあります。しかしあまりに日当たりが悪い場合は、徒長して枝が間延びしバランスが悪くなります。

### 水やり

5～9月の生育期は、土が乾いてきたら上からまんべんなくたっぷりかけます。その際、葉の裏側部分にも水をかけるといっそう元気に育ちます。日常のお手入れでは、土を触って乾いてきたら水やりをします。あまり日の当たらない場所で育てる時は、水やりを控えめにし、やや乾燥気味に管理しましょう。

秋から冬にかけての水やりは、徐々に水を控えて、真冬は土が乾いてから、2～3日経って水をやるようにします。

### 冬越し

パキラは寒さにあまり強くないので注意が必要です。5℃～7℃を目安に、できればそれ以下にならないように気をつけます。室内の日当たりの良い窓際が適しますが、夜間の窓際は冷えるので暖かい所に移動させましょう。あまり水を多く与えずきないことも重要です。

### 肥料

肥料がないと育たないとか枯れてしまうことはありませんが、肥料をあげる場合は、5月頃に観葉植物用の固形肥料を土の上に置くと良いです。

### 用土

市販の観葉植物の用土で十分育ちます。土を配合する場合は、赤玉土 7：腐葉土 3 の割合にします。